

富山県手話言語条例制定記念フォーラムのアンケート結果

1 フォーラムの概要

- (1) 日 時 平成30年9月1日(土) 13:30~16:00
- (2) 場 所 富山国際会議場3階メインホールほか
- (3) 主 催 富山県
- (4) 参加者 約300名(一般県民、聴覚障害者、手話通訳者、福祉関係者等)

2 参加者向けアンケートにおける主な意見 (回収数: 135)

(1) 手話に関するフォーラムについて

- ・手話や聴覚障害等について知るよい機会となった。手話を身近に感じることができた。
- ・今後も手話に関するフォーラムの定期的な開催など、継続的な取組を期待したい。

(2) 手話の理解・普及の促進について

- ・手話に触れる機会(イベント等)を設けてほしい。
- ・聴覚障害者と健聴者がともに参加するイベントを増やしてほしい。
- ・校下単位など、身近なところから手話を広めていくことが大事である。
- ・手話のイメージアップを図ることも大切でないか。
- ・手話通訳を入れたテレビ番組を増やす、あるいは小説、漫画、アニメ等に手話を盛り込むことで、手話に興味を持ってもらえるのではないか。
- ・手話を勉強できる環境を整備してほしい。
- ・民生委員や介護に携わる職員などを対象に、手話で日常会話ができる程度の研修があればよい。

(3) 学校等における手話の普及について

- ・学校や幼稚園で手話を学ぶ時間をつくり、手話を広めてほしい。
- ・ろう者と交流する機会をつくってはどうか。

(4) 手話通訳者について

- ・行政(救急、警察を含む)、公共交通機関、病院、銀行、ホテル等をはじめ、様々な場所で手話ができる人を配置してほしい。
- ・手話を学んだ人が日常生活の中で積極的に使っていくことで、手話に興味を持つ人が増えるのではないか。

(5) その他

- ・音声言語を手話にするソフトウェアを開発してほしい。